

# 辻井タカ子後援会だより

2014年  
7月

## 辻井タカ子議員の報告



### 地域住民あっての大企業！緊急の対策を！

第213号

辻井タカ子のホームページ  
アドレス <http://www.t-takako.jp>

発行者：日本共産党富木島後援会  
連絡先：辻井：6 0 4 - 7 9 1 4  
：堀本：6 0 4 - 5 8 2 0

安倍さんは人の意見を聞かなさすぎで、自信持ちすぎ、急ぎすぎです。もっとじっくり回りを見つめ、人（国民）の意見を聞くべきです。

24日は6月議会の最終日。20人の傍聴者が見守る中、日本共産党が提出した二つの意見書が残念ながら否決されました。参加者から「市民の立場に立っていない」と怒りの声があがっています。

### 6月議会報告

① 「憲法解釈の変更による集団的自衛権の行使容認に反対する」意見書。

提案説明に立った共産党議員は

「集団的自衛権を容認すれば、同盟国アメリカが行う戦争に、日本が攻撃されていないのに巻き込まれ、殺し殺される国になる。憲法を生かして平和に貢献することこそ重要」

反対討論に立った新緑水クラブの議員は、

「解釈だけで、憲法を改正するのではないからいいのではないか。こうせざるを得ないほど、差し迫ってきているのでやむを得ない」

新緑水クラブ、市友会、公明党が反対し否決しました。

賛成 4人＝辻井・坂（日本共産党）、村瀬・村瀬（子供たちに青い空）の各議員

② 「雇用の安定を求める」意見書。

提案説明に立った共産党議員は

『解雇の金銭解決制度』や『ホワイトカラーエグゼンプション』の導入、『限定正社員』の普及など行わないことや、直接雇用への誘導などで安心して働く労働環境の整備が不可欠」

反対討論に立った公明党議員は、

「選択肢を増やすためにホワイトカラーエグゼンプションを導入しようとしている」と発言しました。

新緑水クラブ、公明党が反対し否決しました。

賛成 9人…辻井・坂（日本共産党）、村瀬・村瀬（子供たちに青い空）、蔵満・川崎・工藤・斉藤・真下（市友会）の各議員

- 7月5日（土）
- 午前10時から
- 船島市民館 研修室
- DVDを視聴

### 6月議会報告 & 共産党のつどい



「私も入れて入れて！」



写真で紹介



住民のみなさんとの懇談



東海市との聞き取り調査

22日、新日鐵住金名古屋で、黒煙噴出事故が起きました。今年に入って4回目の事故です。私は6月議会に、新日鐵住金の回答にある黒煙事故の改善策の実行性について質問したばかりでもあり、怒り心頭です。

25日、日本共産党の佐々木憲昭衆院議員、井上哲士参院議員は、現地に緊急調査に入り、市や県への聞き取りと地元住民との懇談を行うこととなり、もとむら伸子参院愛知選挙区候補、坂ゆかり市議、私も同行しました。

市側は総務部長、環境経済部長、消防署長らが対応しました。私は、1月に火災事故が相次いだ際、市の申し入れに対して「設備点検など強化するなど」回答していることを指摘しました。佐々木議員らは、「名古屋製鉄所は突出して事故が多く、今回もトラブルの原因究明がされないまま翌日には運転を再開している。どう安全だと判断したのか、市としてたすべきではないか」と求めました。

市側は、「1月の事故とは性質が違うが、回答が活かされているか検討したい」と応じました。

夕方訪問した県では、対応した環境部環境活動推進課長が、「われわれは事故だと認識している。実際に市民に迷惑をかけている」として「恒久的な措置を立てさせたい」と強調しました。

懇談した地元住民からは、「1月の事故では煙はもろに住宅地に向かってきた」「ばいじんや大気汚染の影響など心配。ぜひ国会で取り上げて欲しい」など声が寄せられました。

党国会議員団の緊急調査が愛知県知事を動かし、「本社に説明を求める」と慌てて知事が記者会見を行う状況をつくり出しました。これは今後の運動を大きく励ますものです。